

2018年5月号

YIC だより!

公益財団法人 八尾市国際交流センター ボランティア活動情報誌

案内

ボランティア研修会

～日本語ボランティア・入門編～

全7回

日本語交流ボランティアの活動において必要なことや日本語の教え方についての研修会を開催します。この研修会をきっかけに、日本語交流の活動に参加してみませんか!?

- 5月13日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 森 篤嗣 (京都外国語大学 教授)
「やさしい日本語による日本語ボランティア」
- 5月20日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 福井 武司 (神戸YWCA学院 日本語講師)
「『ほとんど日本語が話せない』『あまり日本語が話せない』学習者との活動」
- 6月3日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 中川 祐香 (鳥取大学 非常勤講師)
「外国語として日本語を見てみよう! ① 形容詞」
- 6月17日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 中川 祐香
「外国語として日本語を見てみよう! ② 動詞」
- 6月24日(日曜日) 14:30-16:00 講師: 山名 明男 (元民間日本語学校 日本語講師)
「中上級の学習者に必要な日本語～初級からのつながりと違い～」
- 7月1日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 野村 麻里 ([一財] 海外産業人材育成協会 日本語講師)
「語彙学習の支援のしかた」
- 7月15日(日曜日) 14:30-16:30 講師: 澤田 幸子 ([一財] 海外産業人材育成協会 日本語講師)
「『少しでも話せるようになりたい!』『もっと話せるようになりたい!』学習者との活動
- 会話活動のやり方とポイントを知って、実践してみよう -」



ところ: 八尾市生涯学習センター(かがやき)・大研修室 * 第6回のみ、中研修室
定員: 各50人(申込み順) 参加費: 1回500円 (YIC ボランティアメンバーは無料)
申込み: 電話または来所にて。

案内

八尾市青少年交流事業

世界とつながる! 英語で異文化交流!



受託事業

中国上海市嘉定区との友好都市の高校生が、世界各地から集まり、交流イベントが開催されます。八尾市から派遣する高校生(2人)を募集します! 参加国はニュージーランド、ドイツ、フランス、ハンガリー等を予定。交流を通じて国際感覚を養い、視野を広げる大チャンス! みなさんのご応募をお待ちしています!

☆詳細は募集の案内をご覧ください☆

派遣先: 中華人民共和国上海市嘉定区(八尾市友好都市)
 派遣期間: 7月29日(日曜日)～8月6日(月曜日) 8泊9日
 募集人員: 2人 選考方法: 作文及び日本語・英語での面接
 参加費: 4万円 ※一部免除制度あり
 対象: 八尾市在住の高校生
 申込み: 5月16日(水曜日)午後5時15分締切
 ・必要書類を持参または郵送(簡易書留・必着)
 ・提出物 ①応募申込書 ②応募承諾書 ③作文(800字程度)
 作文テーマ: 八尾市青少年交流イベントへの応募動機
 提出は、八尾市国際交流センターまで。
 主催: 八尾市(文化国際課)



ウズベキスタン文化交流団(約20人)が7月19日から24日まで八尾に滞在します。その期間ボランティアで受け入れていただけるホストファミリーを募集します。その国を知るだけでなく、その人たちとの異文化交流を楽しみませんか。

申込み期間:5月15日(火曜日)～5月27日(日曜日) ※申込みはお電話で。ボランティア登録が必要です。
*ホストファミリー説明会 7月3日(火曜日) 19:00～(予定)

第71回国際理解セミナー

「ウズベキスタンってどんな国？」

ウズベキスタン文化交流団受入れのための事前学習会として、セミナーを開催します。ぜひご参加ください!

と き:6月10日(日曜日) 14:00～15:30

と ころ:八尾市生涯学習センター(かがやき)・中研修室

講 師:Eshkobilov Sardor(ウズベキスタン・スルハダルヨ出身)

参加費:無料 定員:50人(申込み順)

申込み:受付中。電話または来所にて。

ウズベキスタン文化紹介

ウズベキスタン文化交流団による踊りをお楽しみください。

と き:7月20日(金曜日)19:00～

と ころ:八尾市文化会館(プリズム)

レセプションホール

定員:100人 参加費:無料

申込み:6月10日(日曜日) 受付開始

電話または来所にて。

紹介

新しい図書



書名:中級へ行こう 日本語の句型と表現 55
出版社:スリーエーネットワーク
著者:平井悦子、三輪さち子



書名:つなぐにほんご 初級1・初級2
出版社:アスク出版
著者:ヒューマンアカデミー日本語学校
執筆:辻和子、小座間亜依、桂美穂

案内

ラマダンについて

今年のラマダン(イスラムの断食期間)は5月16日頃から約1ヵ月間です。日の出から日没までの間、イスラム教徒は「断食(サウム)」として、飲食を断つ習慣があります。この期間、断食を行う人がいるため、YIC事務所内での飲食はご配慮ください。



再案内

募集中のイベント

詳しくは、YICホームページをチェック!

イベント名	日程	内容
YIC多文化教室 ロシア語講座 ～はじめの一步～	5月20日～7月22日 (各日曜日) 10:00～11:30	ロシア語のキリル文字、あいさつや生活でよく使う会話を学びます。
第70回国際理解セミナー ミャンマーの多様性を知る	写真展 5月17日～27日 ※月曜休館 9:00～21:00	26年にわたりミャンマーで取材活動を行っているフォトジャーナリスト宇田有三さんの写真展と講演会です。
	講演会 5月27日(日曜日) 14:00～15:30	
外国にルーツのある親子の集い	5月20日(日曜日) 13:00～15:00	子ども同士で遊んだり、保護者同志の情報交換をします。
日本語おしゃべり TIME	5月13日・27日 (日曜日)12:30～	日本語でみんなでおしゃべりして交流しましょう♪

外国にルーツのある方々の思いを知り、多文化共生について考えるセミナー。第1回目は在日コリアン4世の金志映さんにお話を伺いました。小さい頃から民族教育を受け、周りにも外国にルーツのある友だちが多くいた金志映さん。自らのルーツを誇りに思い過ごしてきた幼少期から、少しずつ何かが変わってきた中学生時代。心ない言葉やネットを通じた中傷、自身のルーツと向き合いながらも悩み葛藤してきたお話は、当事者から聴かないと知らなかったことや気づけないことばかりでした。金さんが最後に話された言葉、「日本に日本人として生まれる子どもたちが『自分とは何か』という問いに向き合う機会から、自己肯定感をつかんでほしい。悩むことが恥ずかしいと思わせる社会の中で、悩んでもいいんだということ子どもたちに伝えたい。」というその思いがとても印象的でした。一人ひとりが自分らしく生きていける社会になるには、それぞれの痛みも知り受け止めていけること、それがやがて理解へとつながっていくことだと感じました。これからも引き続き、VOICEではいろんな方の声を聴き、共に理解を深める機会をもっていきたいと思えます。



在住外国人との市民交流「BBQ 交流会」がYIC ボランティアを中心に結成された同実行委員会により開催されました。晴天に恵まれた青空の下、YIC 日本語学習者を含む外国人住民、ボランティア、一般市民など149人の参加がありました。おいしい野外料理を味わった後、ゲームでいい汗をかいて楽しいイベントとなりました。竹やぶの下を恐る恐る踏みながら必死に探し回った「筍探し」、子どもも大人も思いっきり走った「ハンカチ落とし」ゲーム、和気あいあいとみんなでした「ボール遊び」などを通して交流を楽しみ、参加者同志の親交の第一歩となりました。日頃あまりしゃべらない学習者も開放的な野外で自由に話し、知らなかった人同志の歓喜の声や笑い声が自然の中に響き渡っていました。開催目的であった今回の「友だち作り」企画も大成功のうちに幕を閉じることができました。この友好がずっと続きますように…。

Treasure YIC 60th

毎号、YICメンバーを数珠つなぎ形式でインタビュー。
先月号の八塔 志津枝さんより紹介していただきました!

TRAN VAN ALUYTさん
ベトナム社会主義共和国・ティエンザン省出身
YICメンバー歴 約2年半



日本に来たばかりのとき、日本語が話せず言いたいことを伝えられなくて本当に困ったというチャンさん。説明が理解できず、仕事も続けられないと思ったそう。だけど、そういった生活にも慣れ、今の楽しみはYICでいろいろな国の人と出会って一緒に日本語を勉強したり、サークルで歌ったりすることだそう。多くのイベントにチャンさんは積極的に参加し親睦を深めています。仮装大会にメイド姿でエントリーして盛り上げてくれた一面もありましたね♪「ベトナムにいた頃は、お酒を飲んだりゲームで遊んだり、そして貯金もせず…本当に子どもみたいに生活していた」というチャンさん。しかし、日本に来て自立した生活をするようになってから、実家の米作りがどれほど大変なことも分かり、親へ感謝するようにもなったそう。帰国後は日本の会社で働く通訳者に、もしくは叔父のように結婚式などで活躍するフォトグラファーになり、そして34歳までには結婚して…と将来設計もしっかりと立てている。日本に来てから自らの成長や変化を感じているチャンさんですが、聴く音楽もモーツァルトなどのクラシックへと変わったそう。Why(・・?)笑 もうすぐ弟さんが日本に来て同じ会社に勤めるそう。そして来年には妹さんも日本にやってくると言う! 在留資格延長の審査に合格し、兄弟妹3人一緒に日本で生活できるようになると心強くていいですね!



歌おう♪
日本語
サークル

歌詞に出てくる言葉の意味を学習
した後、歌を覚えてみんなで歌い
ます。いろいろな国の人たちが音楽
を通して交流しています。

と き：5月6日(日曜日)、27日(日曜日)
12:15~13:45 ※基本第1・3日曜日開催
ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室(3)
参加費：無料 申込み：不要。直接会場へ。
対 象：YICメンバー サークルリーダー：堀之内 恵美子



韓国語
サークル
“へバラギ”

へバラギってどういう意味？ 韓国語
の文字ってどんな読み方をするの？
そんな疑問をお持ちのみなさん。疑問
を解消しながらYICメンバーと交流
しませんか？

と き：5月17日(木曜日) 19:00~20:00
ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室(2)
参加費：無料 持ち物：筆記用具 申込み：不要。直接会場へ。
対 象：YICメンバー サークルリーダー：竹田 侑加

定例事業

SALA

宿題などの勉強をしたり、
自由に集まれる場所を提供。

木 16:00~20:00
日 15:00~17:00

ところ：八尾市国際交流センター事務所

対 象：外国にルーツのある小・中学生

参加費：無料 申込み：YICに電話してください。



にじいろ
ほっと
ステーション

食事の提供、学習支援、文化交流等、
ほっとな心温まる居場所を提供。

開催日 5/16、30、6/6、20
水 16:00~19:30

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・料理室他

対 象：市内の小・中学生、外国にルーツのある小・中学生とその保護者

参加費：子ども無料 ※基本的に第1・3水曜日開催
申込み：不要。登録(保護者の同意)が必要。当日、直接来てください。

次回の
YICだより!は
6月8日(金曜日)
発行予定です。



スタッフのひとこと

今年の1月、中国の中学課程を修了して来日した子どもをもつ保護者から「日本の
高校に進学させたいが、子どもは日本語がわからず入試が不安」という一本の相談
の電話が。高校入試は約1ヵ月半後。母国での成績は良かったようだが、試験の設問
の日本語文も難しく、英訳・和訳や証明問題では特に悩んでいる様子。あれこれ教材
を考えていると、以前SALAに通っていた中国出身の高校生から「お手伝いしま
す」とのうれしい申し出が!そして、その高校生とともにサポートし、見事高校
入試に合格!以前サポートを受けた人がサポートを必要とする人を支援する自発的
な働きがうれしく、また人のつながりによる心強さを感じた出来事だった。

YICボランティアメンバー 随時募集中!!

公益財団法人 八尾市国際交流センター(YIC)

〒581-0833 八尾市旭ヶ丘5-85-16 八尾市生涯学習センター内
TEL:072-924-3331 FAX:072-924-3332

開所時間 8:45~17:15 休所日[月曜日・土曜日・祝日・年末年始]

http://www.helloyic.or.jp helloyic@helen.ocn.ne.jp Facebook YAO International Center

★八尾市外国人住民数57カ国他 7,104人/2018年4月1日現在

